



---

## 外来種対策に関する企業向けガイダンス（仮称） 第 2 回検討会の位置付け、ガイダンスの全体構成

---



1. 第2回検討会の位置付け
2. ガイダンスの全体構成

---

## 1.第2回検討会の位置付け

---

「外来種対策に関する企業向けガイダンス（仮称）」の作成・公表を通して**企業による外来種対策の実施を促進**する。

## 企業向けガイダンスのポイント

- 企業に対し、外来種問題に関する基本知識や考え方を説明し、既存のマニュアル等の入り口となる普及啓発物とする
- 事業活動と外来種問題の接点や、優先度の高い種の対策方法、その情報開示方法について、具体的な例を示しながら情報提供する

	業務内容	主なマイルストーン
今年度 業務	<p>企業に向けて発信すべき内容を検討会で整理  <b>（ゴール） 企業向けガイダンスの位置づけや全体構成の決定</b></p>	<p>第1回検討会（1/29）：                      企業向けガイダンスの作成方針及び構成の検討</p>
	<p><b>「外来種に関する企業向けガイダンス（仮称）」の骨子作成</b>  <b>（ゴール） 企業向けガイダンスの構成とおおよその記載内容の決定</b></p>	<p><b>今回</b>                      第2回検討会（3/3）：                      企業向けガイダンスの構成及び内容の確認</p>
来年度 業務	<p><b>「外来種に関する企業向けガイダンス（仮称）」の最終化と公開、活用促進</b>                      紹介する好事例の収集、TNFD外来種指標の議論状況に合わせた内容の更新</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検討会を2回程度、実施予定</li> <li>・ ガイダンスの最終化、公開</li> <li>・ ガイダンスの普及</li> </ul>

---

## 2. ガイダンスの全体構成

---

### 第1回検討会時

はじめに

#### 第1章 企業向けガイダンスの概要

- 第1節 目指すべき姿
- 第2節 目的

#### 第2章 入門編

- 第1節 外来種とは
  - (1) 外来種に関する基礎知識
  - (2) 外来種対策をめぐる主な動向と概観
  - (3) 行動計画が民間企業に求める役割
- 第2節 なぜ企業が外来種対策に取り組むのか
  - (1) 企業活動が外来種問題の主要な要因の1つであること
  - (2) 外来種問題への対策不足が企業に及ぼし得るリスク
  - (3) 外来種対策の実施やその開示による企業価値及び国際競争力の向上

#### 第3章 実践編

- 第1節 導入経路別ガイダンス
  - (1) 意図的な導入
  - (2) 非意図的な導入
- 第2節 外来種別ガイダンス
- 第3節 評価・情報開示ガイダンス
  - (1) 評価・情報開示のポイント
  - (2) 外来種に関する情報発信

### 章構成案

はじめに

#### 第1章 企業向けガイダンスの目的

#### 第2章 入門編

- 第1節 外来種に関する基礎知識
  - (1) 外来種とは
  - (2) 外来種は何が問題なのか
- 第2節 なぜ企業が外来種対策に取り組まなければならないのか
  - (1) 企業がその社会的責任を果たすため
  - (2) 外来種問題が企業に及ぼし得るリスクを予防するため
  - (3) 外来種対策やその情報開示による企業価値及び国際競争力の向上のため

#### 第3章 実践編

- 第1節 侵入経路別ガイダンス
  - (1) 意図した持ち込み
  - (2) 意図しない持ち込み
- 第2節 評価・情報開示ガイダンス
  - (1) 評価・情報開示のポイント
  - (2) 外来種に関する情報発信

入門編全体の流れ、読みやすさの観点から項目を簡素化

「外来種別ガイダンス」の内容は「第1節(2)意図しない持ち込み」に統合



## 2.2. 想定される読み手の企業類型

本ガイダンスの読者として想定する対象は、外来種問題について認識していない、または認識し始めた企業や、これから外来種対策に着手しようとする企業の経営者及びサステナビリティ担当者等である。

### 読み手

### 入門編・実践編の役割

対象  
企業

**外来種問題について認識していない、  
または認識し始めた企業**

- ・ネイチャーポジティブ経営に取り組み始めている
- ・外来種問題と企業の関連性が理解できていない



経営者

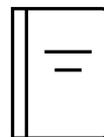


担当者

※サステナビリティ  
部門等を想定

外来種って何？  
当社も取り組むべきなの？

意識の向上



入門編  
(仮)

**外来種問題は企業が取り組むべき  
重要課題であることを示す**

- 理由①企業がその社会的責任を果たすため
- 理由②外来種問題が企業に及ぼし得るリスクを予防するため
- 理由③外来種対策やその情報開示による企業価値及び国際競争力の向上のため

対象  
企業

**外来種対策に着手しようとする企業**

- ・外来種対策と企業の関連性は理解したので実践したい
- ・何から始めれば良いのかわからない



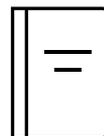
経営者



担当者

※サステナビリティ  
部門等を想定

自社が取り組むべき  
外来種対策を特定したい



実践編  
(仮)

**事業活動と外来種の接点や、  
優先度の高い種の対策方法、  
情報開示方法を提示する**

- 具体化① 侵入経路別ガイダンス
- 具体化② 評価・情報開示ガイダンス

## 2.3. 読者が「どう読み、どう行動に移すか」の流れ全体像

入門編は企業に気づきを与える普及啓発資料として、実践編は対策に係るポイントを優先度の高いものからまとめた実践補助資料として、行動計画本編や既存の個別種マニュアル等と相互補完的に機能する想定。

